

高知県教育委員会 会議録

令和2年12月臨時委員会

場所：教育委員室

(1) 開会及び閉会に関する事項

開会 令和2年12月14日(月) 16:00

閉会 令和2年12月14日(月) 17:03

(2) 教育委員会出席者及び欠席者の氏名

出席者	教育長	伊藤 博明
	教育委員	平田 健一
	教育委員	中橋 紅美
	教育委員	木村 祐二
	教育委員	永野 隆史
	教育委員	森下 安子

(3) 高知県教育委員会会議規則第8条、第9条の規定によって出席した者の氏名

高知県教育委員会事務局	教育次長(総括)	高橋 慎一
〃	教育次長	高岸 憲二
〃	教育次長	長岡 幹泰
〃	参事兼人権教育・児童生徒課長	黒瀬 渡
〃	教育政策課長	菅谷 匠
〃	小中学校課長	武田 浩志
〃	高等学校課長	濱川 智明(付議1号除く)
〃	教育政策課課長補佐	泉 千恵
〃	教育政策課教育企画担当チーフ	三谷 玲子(会議録作成)
〃	教育政策課主任指導主事	小島 文晴(会議録作成)

(4) 議事の概要及び教育長等の報告の要旨

【冒頭】

教育長	12月臨時委員会を開催する。
教育次長(総括)	(提案説明)
教育長	付議第1号は、教職員の人事に関する議案のため、非公開の取り扱いとしたいが、賛成の委員は挙手をお願いする。
各委員	全員挙手
教育長	それでは、付議第1号を非公開の取扱いとする。

○高等学校課長 説明

○質疑

永野委員	(入学希望者は) 皆さん自力で来ることができるのか。身体的なハンディがあるなどはないか。
事務局	現在、まだ全員ではないが、面接を順次実施している。その中では、特に通学に関して影響があるというような話は聞いていない。
永野委員	車での登校はいけないか。希望があった場合はどうなるか。
事務局	仕事の状況など時間の都合もあるので、そこは相談に応じるという話している。駐車場も狭いので、なかなか全員という訳にはいかないと思う。
教育長	原則、車で通学できないが、相談に応じるということか。
事務局	そうである。
木村委員	外国籍の方は、日本語は話せるのか。
事務局	問い合わせがあった際も、通訳なしで、日本語で会話はできている。
森下委員	外国籍の方は、日本語が読めて話せても、書けないということもあるかと思うが、その辺りはどうか。
事務局	現在、国際交流協会の協力を受け、国語の時間を漢字の読み書きの時間に充てるなど、特別な教育活動を計画しているところである。
教育長	「生徒募集については、再募集期間は設けないが、相談に応じて個別に対応する」と書いているが、事情をお聞きして、もしかしたら来年4月の入学生が13人、14人となる可能性があるということか。
事務局	その方にとって、来年度4月から入学したほうがよりよいということであれば、そういうことになる。
教育長	ただ、年度途中の6月や7月に入るということにはならないのだろう。
事務局	そうである。途中でというよりは、基本的には次年度の4月に入学ということになる。
教育長	ホームページで、そういったことを分かりやすく説明するように。

永野委員	入学は春だけなのか。
事務局	中学校の各学年で4月から3月までで教育課程が組まれているので、一般の学齢期の生徒の転入学などとは少し違う。どうしても学習内容が途中からとなってしまうので、年度当初の入学となる。
永野委員	制度設計上、スタート時点ではそうだろうが、将来的に、例えば2学期制などということも、要望が出てくるという想定もした方がよいかもしれない。必ず春でないといけないとなると、学びのチャンスという意味で、外国籍の方などはどうなのだろう。これは要望という訳ではなく感想で、どういう状況で入ってくるのか私も想像がつかないが、色々なリクエストが出てきたときに、すべてに応える必要がある訳ではないと思うが、こうした人たちの学びのチャンスはできるだけ間口があった方がよいのではと思う。
事務局	研究させていただく。
教育長	このような形で新年度4月からスタートするというので、準備を進めているということである。

【専決処分報告第1号 新型コロナウイルス感染症対策のための県立学校における臨時休業に関する専決処分報告 (高等学校課)】

○高等学校課長 説明

○質疑

平田委員	休業については意見はないが、春野高校の先生と幡多農業高校の生徒だが、先生は復職して、生徒は授業に参加しているのか。今日現在でどのような状況だろうか。
事務局	濃厚接触者となり、実際に感染が確認されたので、治癒するまでの2週間程度は入院することとなっている。2人ともまだ復帰はしていない。
教育長	感染した人がそれぞれ1人ずついる。その濃厚接触者となる人たちも2週間の自宅待機となる。リモート勤務になるのか、この関係で来られなくなっている人がそれぞれの学校に何人かはいる。その濃厚接触者の人たちは陰性ではあるが、陰性であっても保健所から濃厚接触者とされると、様子を見なければならないので2週間は自宅で待機しなければならない。陰性だったが陽性になることもあるが、日にちもたち、陽性になったケースは出てきていないので、恐らくこの方々は大丈夫だろうと思う。

中橋委員	<p>教育委員会や学校には、保健所から濃厚接触者の情報は入ってきているのか。</p>
教育長	<p>教員は、濃厚接触者になった段階で、先ほど言ったように学校に出てこれなくなる。自宅で勤務になるのか、休暇を取るのか、濃厚接触者になったため学校には出てこれなくなるということを、サービス管理上申告してもらわなければならないことになる。こどもの場合は、各学校から、濃厚接触者になった、または感染して陽性が確認されたという場合には、連絡をしていただきたいというお願いをしている。そのお願いにもとづいて、保護者から各学校に連絡が入っている状況である。子どもの場合は、義務という形ではなく、お願いに対し応じてもらっている。</p> <p>事前に濃厚接触者になったという情報が学校に入れば、それまでの行動や、もし陽性になった場合に消毒する範囲はどこかなど、事前に準備をすることができる。今まで県立学校では、陽性者が出たときには、スピーディーな対応が図れて、消毒や濃厚接触者の状況などの確認が保健所と協力しながら進めているという状況である。</p>
木村委員	<p>先日、濃厚接触者（になった方）の濃厚接触者と、濃厚接触することがあった。濃厚接触者の濃厚接触者は、その人が感染していれば、（本当の）濃厚接触者になるので、迷惑がかかるといけないということで事前に連絡をくれた。その日のうちに、その人は陰性だったということがわかったのだが、結局、濃厚接触者になった人は、さらに多くの濃厚接触者を持っているので、そこをあまり秘密にしていくと、隠れた感染者が増えていくことになるかもしれない。感染することは、別に悪いことをしている訳ではないので、少し感覚を変えて、感染してしまったということをもっと明らかにしてもよいのではないかという気がする。そうでないと、感染を拡げるといふか、変に隠してしまうと、知らず知らずのうちに濃厚接触者の濃厚接触者の濃厚接触者というように増えていくので、もっと早く情報が分かって、この人と話したことがあれば、注意してもらおうようなことができればよいのではないかと思った。私も身の危険を感じた。</p>
森下委員	<p>確かに身近になってきた。</p>
教育長	<p>委員の言われるように、事前に情報があると、学校内でも整理ができて、保健所が来たときにも、例えば、部活動で誰が何をしていたということなどがすぐ出せる。それが感染したと出てくると、そこで保健所から聞いて、過去にどういった人とご飯を食べたかなど、そういった情報収集をそこから一気にバタバタとやらなければならないし、子どもがいるので帰らせなければならないし、休業をどうするか、消毒をどうするかなど、一度にや</p>

	<p>らなくてはいけないので、大変な状況になる。今まで突然わかったところもあるが、その他については、事前に連絡があったものばかりだったので、それは大きな差があった。なので、県立学校の教職員については、そういったことがあれば、夜でも即連絡するように県教委からも通知を出している。手前手前で作業ができるように取り組んでいる。生徒や保護者になると、それぞれの考えもあるので、必ず（情報を）出してくれるということにはなっていないが、県立学校ではないが、現場の学校が苦労していることもあるという話も聞いている。</p>
森下委員	<p>最近、感染者が増えてきて、濃厚接触者の特定も保健所がかなり努力している。先日も学生に夜 10 時頃に保健所から濃厚接触者になったという連絡が入ってきたと聞いたが、いかに早く情報を把握するのが本当に大変だと感じた。それまではそんな遅くにとすることはなかった。メールで大学に濃厚接触者になったという連絡があり、翌日の朝に電話をして確認をした。今は、PCR検査も早くて、8時40分に衛生研究所に行き検査をして、その日のうちに陰性が確認できたので、保健所は大変な中でも、スピーディーに対応していると思った。夜でもすぐに情報を把握する動きが必要だということを改めて思った。</p>
教育長	<p>今すごく増えてきているので、早く収まってもらいたい。各保健所でもかなり多忙な対応をされているようである。</p>
永野委員	<p>昨日も少しこの辺りを歩いていたら、たくさんの中学生在受験の模擬試験を受けにビルに入って行くのを見た。やめておけばいいのにと思ったが、これも経済活動になるのだろう。色々な面で危ないと思った。</p> <p>入試にはかからないように、万全の体制でお願いしたい。</p>
森下委員	<p>感染者が出た翌日に入試をすることも考えられるので、感染者が出たことを想定して、前日に消毒を済ませておくなど、そういった対応も考えなければならなかったと思う。</p>
教育長	<p>県立学校では、基本的に毎日消毒をしている。今回感染者が出た3校についても、基本的には消毒はしてきており、念のためにまた消毒している。そういった形で、各学校で対策をしっかりとってきている状況である。入試のときも、今日なったと言われるとバタバタしてしまうので、可能性がある段階で教えてもらえると事前に可能性をつぶしていきながら対応ができるので、前もって情報があるのはすごく大きい。</p>
教育長	<p>専決処分報告第1号の承認を求める。承認する委員は挙手をお願いする。</p>

各委員 教育長	全員挙手 専決処分報告第1号を原案のとおり承認する。
------------	-------------------------------

【付議第1号 教職員の人事議案

(小中学校課)】

○小中学校課長 説明

○質疑

【非公開】

	【非公開議案】
教育長 各委員 教育長	付議第1号の議決を求める。賛成する委員は挙手をお願いする。 全員挙手 付議第1号を原案のとおり議決する。

<その他 新型コロナウイルス感染拡大に係る部活動の対応について>

教育長	<p>新型コロナウイルス感染症の関係で連絡していたが、高知市内とその周辺の高校については部活動を制限しているが、現在このような状況で、県全体としても、色々と県民に対して要請をしているところである。</p> <p>現在、高知市内(の学校)は、部活動は禁止ではなく、平日1時間程度、休日は1時間程度までとし、郡部校については、平日2時間程度、休日は3時間程度までと要請している。その期間を12月16日までと各委員にもお伝えしていたが、16日から冬休み期間まで延長させてもらい、感染予防の注意喚起をしようかと思っている。</p> <p>県も飲食店について、20時以降の自粛要請を出して、自粛に対応していただくと全県で1日あたり2万円の補助を出すということが、次長に代理出席してもらったコロナ対策本部会で決まった。12月30日まで飲食店やアルコールを提供する店は20時以降の営業の自粛を要請するので、ひとまず部活動についても30日まで延長する。県民に対しても、30日までは4人以上の飲食や2時間以上の飲食については、控えてもらいたいという要請を延長するので、それに合わせて各校の部活動についても、延長をしようと考えている。</p> <p>また、決定したら連絡させていただくが、そういう取扱いをしたいと思っている。</p>
-----	--

(5) 議決事項

専決処分報告第1号
付議第1号

原案どおり承認
原案どおり議決

令和 年 月 日

教育長

署名委員